令和５年度　外国語科　（第２学年）年間指導計画・評価計画

担当（佐藤・飯島・飯田・仲尾）

※「使用領域とその評価の観点例」はその全てを評価するということではなく，適宜選択すること。
※教材内容から見て重要と思われる領域は太字にし，特に評価対象になると思われる観点には濃い色をつけている。

【略号】S=Scene，MA=Mini Activity，RT=Read and Think，SA=Stage Activity
【使用領域】L=聞くこと，R＝読むこと，SI＝話すこと[やり取り]，SP＝話すこと[発表]，W＝書くこと

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	時数 パート	パート名	各時の目標例	文法事項・表現（◆は主な復習事項）	使用領域とその評価の観点例 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価規準例（知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度）	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫（ストラテジー）	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業への ヒント
4	4	Unit 0 My Spring Vacation	4-5	6			思い出を伝えるために，今まで習った言語材料を使いながら、自分が経験したことを話すことができる。	◆動詞の過去形，過去進行形，There is [are] ….	R・SP・W	R・**SP**・W	R・SP・W	知 [知識]過去形や過去進行形を用いた文，There is [are] …. の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]思い出について，過去形や過去進行形，There is [are] …. の文を使い分けて，自分が経験したことを伝える技能を身につけている。(R・SP・W) 思 **思い出を伝えるために，自分の経験について，簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしている。**(R・**SP**・W) 態 思い出を伝えるために，自分の経験について，簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしようとしている。(R・SP・W)	●スピーチ ★春休み・	▼発表する ▼感想を述べる	●学校での学習や活動 ▼発表する	
		Unit 1 A Trip to Singapore 題材 旅行の楽しさと海外の文化や言語について考える。 活動 休暇や週末の予定について，たずねたり伝えたりすることができる。	7-16	8	1	S1	おたがいの予定を知るために，相手の予定について書かれた文章を理解したり，自分の予定を伝えたりすることができる。	be going to	R・SP・W	R	R・SP・W	知 [知識]be going to を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]be going to などの理解をもとに，予定について書かれた文章の内容を読み取ったり，自分の週末の予定を即興で伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 相手の予定を知るために，休暇の予定について書かれた文章を読んで概要を捉えている。(R) 態 おたがいの予定を知るために，休暇の予定について書かれた文章を読んで概要を捉えたり，自分の週末の予定を即興で伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	●メール ★連休の予定	▼質問する，答える	●旅行 ●手紙や電子メールのやり取り ▼質問する ▼申し出る ▼説明する ▼描写する ▼報告する	夢の夏休みの旅行計画の中で、感動した出来事やトラブルなどを創作して発表する。
					1	S2	これからの予測やおたがいの意志を伝え合うために，相手がその場で判断したことの概要を捉えたり，自分の判断を即興で伝えたりすることができる。	助動詞 will	L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知 [知識]助動詞 will を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]助動詞 will などの理解をもとに，これからの予測や意志を伝える対話の内容を捉えたり，自分の予測や意志を即興で伝えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 これからの予測やおたがいの意志を伝え合うために，相手がその場で判断したことの概要を捉えたり，簡単な語句や文を用いて自分の判断を即興で伝えたりしている。(L・R・SI) 態 これからの予測やおたがいの意志を伝え合うために，相手がその場で判断したことの概要を捉えたり，簡単な語句や文を用いて自分の判断を即興で伝えたりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)	●シンガポール市内 ★今日の旅程，食事	▼質問する，答える		
					1	MA	おたがいの予定などを知るために，休暇や週末の予定について質問したり答えたり，自分の意志を伝えたりすることができる。	◆be going to, 助動詞 will	L・**SI**・W	SI	L・SI・W	知 **[知識]be going to や助動詞 will を用いた文の形・意味・用法を理解している。**(L・**SI**・W) **[技能]be going to や助動詞 will などの理解をもとに，予定や計画についての対話の内容を聞き取ったり，予定や意志，予測などを伝え合ったりする技能を身につけている。**(L・**SI**・W) 思 おたがいの予定などを知るために，休暇や週末の予定について質問したり答えたり，自分の意志を伝えたりしている。(SI) 態 おたがいの予定などを知るために，休暇や週末の予定について質問したり答えたり，自分の意志を伝えたりしようとしている。(L・SI・W)	★連休や週末の予定，パーティーの計画	▼質問する，答える ▼申し出る		
					2	RT1	観光名所の特徴を知って人に伝えることができるように，名所を紹介する英文を読んで，その概要を捉えることができる。	SVOO	R・SP・W	**R**・SP	R・SP・W	知 [知識]SVOO の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]SVOO などの理解をもとに，観光名所を紹介する英文の内容を読み取ったり，その内容をまとめて伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 **観光名所の特徴を知って人に伝えることができるように，名所を紹介する文章を読んで，その概要を捉えている。**(**R**・SP) 態 観光名所の特徴を知って人に伝えることができるように，名所を紹介する英文を読んで，その概要を捉えたり伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	●動画撮影，観光地 ★マーライオン	▼紹介する，説明する ▼描写する		

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	時数 パート	パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価規準例 (知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度)	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫(ストラテジー)	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業へのヒント
					2	RT2	旅行の楽しさと海外の文化や言語について理解するために，旅行について報告する文章を読んで概要を捉え，感想などをまとめて書くことができる。	SVOC(C=名詞)	R・SP・W	**R**・W	R・SP・W	知 [知識]SVOC(C＝名詞)の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]SVOC(C＝名詞)などの理解をもとに，人やものの呼び名を理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 **旅行の楽しさと海外の文化や言語について理解するために，旅行について報告する文章を読んで概要を捉え，感想などをまとめて書いている。(R・W)** 態 旅行の楽しさと海外の文化や言語について理解するために，旅行について報告する文章を読んで概要を捉えたり，感想などをまとめて書いたりしようとしている。(R・SP・W)	●メール ★シンガポールフライヤー，シンガポールの言語	▼報告する ▼紹介する，説明する ▼感想を述べる		
					1	UA	おたがいの夏休みの旅行計画を紹介し合うために，自分が立てた予定について，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりすることができる。	◆be going to		**SI**・W	SI・W	思 **おたがいの夏休みの旅行計画を紹介し合うために，自分が立てた予定について，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。(SI・W)** 態 おたがいの夏休みの旅行計画を紹介し合うために，自分が立てた予定について，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。(SI・W)	●予定表 ★夏休みの旅行計画	▼紹介する ▼質問する，答える		
		Let's Talk 1 ホテルでのトラブル □場面に応じて，苦情を言ったり，それに対して謝ったりすることができる。	17	1			場面に応じて，苦情を言ったり，それに対して謝ったりすることができる。	I have a problem with .... doesn't work. I apologize for	SI	**SI**	SI	知 [知識]苦情を言うときや謝罪するときの表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能]ホテルでのトラブルについて，苦情を言うときや謝罪するときの表現を用いて，状況を伝えたり，謝ったりする技能を身につけている。(SI) 思 **ホテルでのトラブルを解決できるように，状況を整理して，相手が理解しやすいように伝えたり，謝ったりしている。(SI)** 態 ホテルでのトラブルを解決できるように，状況を整理して，相手が理解しやすいように伝えたり，謝ったりしようとしている。(SI)	●ホテル ★海外のホテルでのトラブル	▼苦情を言う ▼依頼する ▼承諾する ▼謝る	●旅行 ▼苦情を言う ▼依頼する ▼承諾する ▼謝る	
5	5	Grammar for Communication 1	18	1			5つの文構造の形・意味・用法を整理し，理解を確かめる。	◆5つの文構造				知 [知識]5つの文構造の形・意味・用法を理解している。 [技能]動詞の種類や伝えたい内容に合わせて，適切な構造の文を使い分ける技能を身につけている。				
		Learning *HOME ECONOMICS* in English 技術・家庭(技術)	19	1			海外のおみやげとして相手に合った商品を選ぶために，英語で書かれた食品表示を理解し，だれのおみやげにするかを理由とともに発表することができる。	◆助動詞 will	R・SI・SP	R・SI・**SP**	R・SI・SP	知 [知識]食品や食品表示に用いられる語彙を理解している。(R・SI・SP) [技能]海外の商品について，英語で書かれた食品表示を理解し，おみやげとしてだれにあげたいかを考えて発表する技能を身につけている。(R・SI・SP) 思 **相手に合ったおみやげを選ぶために，英語で書かれた食品表示を理解し，だれにあげたいかを考えて理由とともに発表している。**(R・SI・**SP**) 態 相手に合ったおみやげを選ぶために，英語で書かれた食品表示を理解し，だれにあげたいかを考えて理由とともに発表しようとしている。(R・SI・SP)	★海外のおみやげの食品表示			
		Let's Listen 1 機内放送 □機内放送を聞き，必要な情報を聞き取ることができる。	20	1			機内放送を聞き，必要な情報を聞き取ることができる。	◆be going to, 助動詞 will	L・SP	**L**・SP	L・SP	知 [知識]予定などを伝える表現の意味や働きを理解している。(L・SP) [技能]予定などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに，近い未来の情報について話される内容を捉える技能を身につけている。(L・SP) 思 **飛行機に搭乗している状況で，機内放送から必要な情報を聞き取っている。(L・SP)** 態 飛行機に搭乗している状況で，機内放送から必要な情報を聞き取ろうとしている。(L・SP)	●機内放送 ★フライトや現地の情報	▼情報を伝える ■必要な情報を聞き取る	●旅行	
		Unit 2 Food Travels around the World 題材 日本や外国の料理を知り，食文化の歴史や変化について考える。	21-30	10	1	S1	どんなときに何をするかを伝え合うために，時間の流れなどについて概要を捉えたり，伝えたりすることができる。	接続詞 when	L・R・SP・W	L・R	L・R・SP・W	知 [知識]接続詞 when を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SP・W) [技能]接続詞 when などの理解をもとに，いつ何をするかを理解したり，即興で伝えたりする技能を身につけている。(L・R・SP・W) 思 どんなときに何をするかを知るために，時間の流れなどについて，話されたり書かれたりした文章の概要を捉えている。(L・R) 態 どんなときに何をするかを伝え合うために，時間の流れなどについて文章の概要を捉えたり，簡単な語句や文を用いて伝えたりしようとしている。(L・R・SP・W)	●スピーチ ★カレー料理	▼発表する	●学校での学習や活動 ▼発表する ▼仮定する ▼招待する ▼質問する ▼説明する	・夏休みを利用して、興味のある外国の食文化についてレポートを書き、文化発表会等で紹介する。

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	時数 パート	パート名	各時の目標例	文法事項・表現（◆は主な復習事項）	使用領域とその評価の観点例 知識・技能	使用領域とその評価の観点例 思考・判断・表現	使用領域とその評価の観点例 主体的に学習に取り組む態度	評価規準例（知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度）	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫（ストラテジー）	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業へのヒント
		活動 好きな食べ物やその理由について，紹介文を書くことができる。			1	S2	何かをする際の条件を伝え合うために，相手が提示する条件を理解したり，自分の条件を相手に伝えたりすることができる。	接続詞 if	L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知 ［知識］接続詞 if を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) ［技能］接続詞 if などの理解をもとに，何かをする際の条件を理解したり伝えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 何かをする際の条件を伝え合うために，相手が提示する条件を理解したり，自分の条件を相手に伝えたりしている。(L・R・SI) 態 何かをする際の条件を伝え合うために，相手が提示する条件を理解したり，自分の条件を相手に伝えたりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)	★カレーのレストラン	▼仮定する ▼さそう		(スピーチ、レポート) 夢のレストランについてレシピ等を考え、発表し、掲示する。
					1	MA	いつするか，どうしたらするかを伝え合うために，時や条件について，伝え合ったり書いたりすることができる。	◆接続詞 when，if	L・**SI・W**	SI・W	L・SI・W	知 **［知識］接続詞 when や if を用いた文の形・意味・用法を理解している。**(L・**SI・W**) **［技能］接続詞 when や if などの理解をもとに，ある時や条件ですることについて伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。**(L・**SI・W**) 思 いつするか，どうしたらするかを伝え合うために，時や条件について，簡単な語句や文を用いて，伝え合ったり書いたりしている。(SI・W) 態 いつするか，どうしたらするかを伝え合うために，時や条件について，簡単な語句や文を用いて，伝え合ったり書いたりしようとしている。(L・SI・W)	★自由時間にすること，自分の町の紹介したい場所	▼質問する，答える		
					2	RT1	料理の歴史や変化について考えたことや知っていることを伝え合うために，考えや事実などを理解したり表現したりすることができる。	接続詞 that	R・SP・W	**R**・SP	R・SP・W	知 ［知識］接続詞 that を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) ［技能］接続詞 that などの理解をもとに，考えや事実などを理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 **料理の歴史や変化について考えたことや知っていることを伝え合うために，考えや事実などを理解したり表現したりしている。**(**R**・SP) 態 料理の歴史や変化について考えたことや知っていることを伝え合うために，考えや事実などを理解したり表現したりしようとしている。(R・SP・W)	●英語の本 ★カレーの歴史	▼説明する ■時系列で情報を整理する		
					2＋家庭学習	RT2	料理や食文化の歴史や変化について理解するために，日本や外国の料理などについて書かれた文章の概要を捉えたり，何かを好きな理由などを話したり書いたりすることができる。	接続詞 because	R・SP・W	**R**・W	R・SP・W	知 ［知識］接続詞 because を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) ［技能］接続詞 because などの理解をもとに，好きなものや何かをする理由などについて，理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 **料理や食文化の歴史や変化について理解するために，日本や外国の料理などについて書かれた文章の概要を捉えたり，何かを好きな理由などを書いたりしている。**(**R**・W) 態 料理や食文化の歴史や変化について理解するために，日本や外国の料理などについて書かれた文章の概要を捉えたり，何かを好きな理由などを話したり書いたりしようとしている。(R・SP・W)	●スピーチ ★食文化の融合	▼紹介する，説明する ▼理由を述べる		
					3	UA	おすすめのレストランを紹介するために，自分の考えやおすすめの理由について，伝え合ったり書いたりすることができる。	◆接続詞 if, that, because		SI・**W**	SI・W	思 **おすすめのレストランを紹介するために，自分の考えやおすすめの理由について，伝え合ったり書いたりしている。**(SI・**W**) 態 おすすめのレストランを紹介するために，自分の考えやおすすめの理由について，伝え合ったり書いたりしようとしている。(SI・W)	★おすすめのレストラン	▼質問する，答える		
		Let's Talk 2 ていねいなお願い □場面や相手に応じて，ていねいに許可を求めたり，依頼したりすることができる。	31	1			場面や相手に応じて，ていねいに許可を求めたり，依頼したりすることができる。	May I …? Could you …?	SI	**SI**	SI	知 ［知識］ていねいに許可を求める表現や依頼する表現の意味や働きを理解している。(SI) ［技能］相手にしてほしいことについて，ていねいに許可を求める表現や依頼する表現を用いて，伝えたり答えたりする技能を身につけている。(SI) 思 **相手や場面に応じて，ていねいに許可を求めたり，依頼したりしている。**(**SI**) 態 相手や場面に応じて，ていねいに許可を求めたり，依頼したりしようとしている。(SI)	●レストランの前 ★写真撮影のお願い	▼話し掛ける ▼丁寧に依頼する ▼丁寧に許可を求める ▼許可する，引き受ける	▼話し掛ける ▼依頼する ▼承諾する	
		Grammar for Communication 2	32	1			接続詞を用いた文の形・意味・用法を復習し，理解を確かめる。	◆接続詞				知 ［知識］接続詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］2つ以上の文の関係を考えて，適切な接続詞を使う技能を身につけている。				
6	6	学び方コーナー①	33	1			英語の単語を覚えるために，音とつづりと意味について知る。	単語の覚え方				態 英語の単語を覚えるために，音とつづりと意味についての知識を活用しようとしている。				

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	時数 パート	パート名	各時の目標例	文法事項・表現（◆は主な復習事項）	使用領域とその評価の観点例 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価規準例（知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度）	●言語の使用場面 ★話題・テーマ ▼言語の働き ■工夫（ストラテジー）	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業へのヒント
		Let's Listen 2 インタビュー □インタビューを聞き，質問の内容や答えを聞き取ることができる。	34	1			インタビューを聞き，質問の内容や答えを聞き取ることができる。	◆接続詞 when, because	L・SP	**L**・SP	L・SP	知 [知識]時や理由を伝える表現の意味や働きを理解している。(L・SP) [技能]時や理由を伝える表現の意味や働きの理解をもとに，仕事についてのインタビューを聞いて，その内容を捉える技能を身につけている。(L・SP) 思 **職場体験をしている場面で，自分ならどんな質問をしたいか考えられるように，仕事についてのインタビューを聞いて，要点を捉えている。(L・SP)** 態 職場体験をしている場面で，自分ならどんな質問をしたいか考えられるように，仕事についてのインタビューを聞いて，要点を捉えようとしている。(L・SP)	●職場体験先でのインタビュー ★看護師の仕事 ▼質問する，答える ▼礼を言う	▼質問する ▼礼を言う	
		Unit 3 My Future Job 題材 これからの社会を想像し，自分の将来像や夢について考える。 活動 自分が体験したことや学んだことなどについて，たずねたり伝えたりすることができる。 **技術・家庭（技術）**	35-44	8	1	S1	動作や行為について，それをする目的を理解したり伝えたりすることができる。	不定詞（目的を表す副詞的用法）	R・SP・W	R	R・SP・W	知 [知識]不定詞（目的を表す副詞的用法）を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]不定詞（目的を表す副詞的用法）などの理解をもとに，何かをする目的について，理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 何かをする目的を理解するために，これからの社会について書かれた文章の概要を捉えている。(R) 態 何かをする目的を理解したり伝えたりするために，動作や行為とその目的を整理し，簡単な語句や文を用いて，理解したり伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	●インターネットの記事 ★AIと未来の職業 ▼説明する	●学校での学習や活動 ▼説明する ▼報告する ▼質問する ▼発表する	
					1	S2	うれしい・悲しいなどの気持ちとその原因を，理解したり伝えたりすることができる。	不定詞（原因を表す副詞的用法）	L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知 [知識]不定詞（原因を表す副詞的用法）を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]感情の原因について，うれしい・悲しいなどの気持ちとその原因を，不定詞（原因を表す副詞的用法）などを用いて理解したり伝えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 うれしい・悲しいなどの気持ちとその原因を理解したり伝えたりするために，感情の原因について，簡単な語句や文を用いて，伝え合っている。(L・R・SI) 態 うれしい・悲しいなどの気持ちとその原因を理解したり伝えたりするために，感情の原因について，簡単な語句や文を用いて，伝え合おうとしている。(L・R・SI・SP・W)	★なくなる職業，翻訳の仕事 ▼報告する ▼感想を述べる		
					1	MA	おたがいの夢を知るために，夢実現のためにしていることなどについての情報を整理して伝え合うことができる。	◆不定詞（名詞的・副詞的用法）	L・**SI**・SP・W	SI	L・SI・SP・W	知 **[知識]不定詞（名詞的・副詞的用法）を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・SP・W)** **[技能]おたがいの夢について，夢実現のためにしていることなどの情報を整理し，不定詞などを用いて，たずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・SI・SP・W)** 思 おたがいの夢を知るために，夢実現のためにしていることなどの情報を整理し，簡単な語句や文を用いて伝え合っている。(SI) 態 おたがいの夢を知るために，夢実現のためにしていることなどの情報を整理し，簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。(L・SI・SP・W)	★夏の旅行先，好きな教科・好きなことと職業 ▼質問する，答える ▼感想を述べる		
					2	RT1	職業についてよく知るために，仕事の内容などについて書かれた文章の概要を捉えたり，情報を加えて説明したりすることができる。	不定詞（形容詞的用法）	R・SP・W	**R**・W	R・SP・W	知 [知識]不定詞（形容詞的用法）を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]不定詞（形容詞的用法）などの理解をもとに，職業についての説明などで，内容を理解したり，言葉に情報を加えて説明したりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 **職業についてよく知るために，仕事の内容などについて書かれた文章の概要を捉えたり，簡単な語句や文を用いて情報を加えて説明したりしている。(R・W)** 態 職業についてよく知るために，仕事の内容などについて書かれた文章の概要を捉えたり，簡単な語句や文を用いて情報を加えて説明したりしようとしている。(R・SP・W)	●職場体験のレポート ★翻訳に必要なこと ▼報告する ▼助言する		
					2	RT2	これからの社会を想像し，自分の将来像や夢について考えるために，するべきことなどについて，理解したり伝えたりすることができる。	It is …＋to	R・SP・W	**R**・W	R・SP・W	知 [知識]〈It is …＋to〉の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]〈It is …＋to〉などの理解をもとに，大切だと思うことなどについて，するべきことなどを整理し，理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 **これからの社会を想像し，自分の将来像や夢について考えるために，するべきことなどについて，簡単な語句や文を用いて，理解したり書いたりしている。(R・W)** 態 これからの社会を想像し，自分の将来像や夢について考えるために，するべきことなどについて，簡単な語句や文を用いて，理解したり伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	●職場体験のレポート ★AIの長所と短所 ▼報告する ▼説明する		

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	時数 パート	パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価規準例 (知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度)	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫(ストラテジー)	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業へのヒント
					1	UA	自分の体験を伝えるために，職業体験について，事実や意見を整理して，たずね合ったり伝えたりすることができる。	◆不定詞(副詞的・形容詞的用法)		SI・**SP**・W	SI・SP・W	思 **自分の体験を伝えるために，職業体験について，事実や意見を整理して，たずね合ったり伝えたりしている。**(SI・**SP**・W) 態 自分の体験を伝えるために，職業体験について，事実や意見を整理して，たずね合ったり伝えたりしようとしている。(SI・SP・W)	●スピーチ ★職場体験で学んだこと	▼質問する，応答する ▼発表する，報告する		
		Let's Write 1 留守番電話のメッセージへの返信 □留守番電話のメッセージを聞いて内容を理解し，相手に返信メールを書くことができる。	45	1			留守番電話のメッセージを聞いて内容を理解し，相手に返信メールを書くことができる。	◆不定詞	L・R・W	L・R・**W**	L・R・W	知 [知識]電子メールの基本的な構成や表現を理解している。(L・R・W) [技能]電子メールの基本的な構成や表現を用いて，留守番電話のメッセージで聞いたことについて，返信メールを書く技能を身につけている。(L・R・W) 思 **留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために，伝えたい内容を整理して，返信メールを書いている。**(L・R・**W**) 態 留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために，伝えたい内容を整理して，返信メールを書こうとしている。(L・R・W)	●留守番電話のメッセージ ●メッセージへの返信メール ★職場体験のレポートの宿題	▼さそう，提案する ▼謝る	●電話での対応 ●手紙や電子メールのやり取り ▼謝る	・クラス内の友人と電子メールのやり取りをする
	7	Grammar for Communication 3	46	1			不定詞を用いた文の形・意味・用法を復習し，理解を確かめる。	◆不定詞				知 [知識]不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]不定詞を用いて，目的やしたいことなどを伝える技能を身につけている。				
		Learning *TECHNOLOGY* in English 技術・家庭(技術)	47	1			情報技術の活用の仕方を考えるために，その機能について長所・短所を整理してまとめ，考えをやり取りしたり書いたりすることができる。	◆不定詞，It is …＋to	SI・W	SI・**W**	SI・W	知 [知識]スマートフォンなどの情報技術に関係する語彙を理解している。(SI・W) [技能]情報技術の進歩について，事実や自分の考えなどを整理し，簡単な語句や文を用いて，やり取りしたり，書いたりする技能を身につけている。(SI・W) 思 **情報技術の活用の仕方を考えるために，その機能について長所・短所を整理してまとめ，考えをやり取りしたり書いたりしている。**(SI・**W**) 態 情報技術の活用の仕方を考えるために，その機能について長所・短所を整理してまとめ，考えをやり取りしたり書いたりしようとしている。(SI・W)	★スマートフォンでできること			
7		Stage Activity 1 A Message to Myself in the Future □好きなことや得意なことについて話し合い，自分に合うと思う仕事について書くことができる。	48-51	4			好きなことや得意なことについて話し合い，自分に合うと思う仕事について書くことができる。	◆既習事項の総復習 Word Room(仕事)	L・R・SI・SP・W	L・R・SI・SP・**W**	L・R・SI・SP・W	知 [知識]Unit 3 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]Unit 3 までの学習事項を用いて，おたがいの好きなことや得意なこと，向いていると思う仕事を伝え合って整理し，未来の自分へのメッセージを書く技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 **10 年後の自分へのメッセージを伝えるために，おたがいの好きなことや得意なこと，向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し，自分に合うと思う仕事について書いている。**(L・R・SI・SP・**W**) 態 10 年後の自分へのメッセージを伝えるために，おたがいの好きなことや得意なこと，向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し，自分に合うと思う仕事について書こうとしている。(L・R・SI・SP・W)	●10 年後の自分へのメッセージ ★好きなこと，得意なこと，自分に合う仕事	▼意見を言う ▼相づちを打つ ▼質問する，答える	●手紙や電子メールのやり取り ▼意見を言う ▼相づちを打つ ▼質問する	10 年後の自分へのメッセージ or どんな仕事に自分は就きたいのか、レポートに書く。 (夏休み宿題) →英語学芸発表会等で発表する。
		Let's Read 1 History of Clocks □説明文を読み，時計についての歴史を読み取ったり，説明したりすることができる。	52-55	4			説明文を読み，時計についての歴史を読み取ったり，説明したりすることができる。	◆既習事項の総復習	R	**R**	R	知 [知識]時間の経過を表す語句の意味や働きを理解している。(R) [技能]時間の経過を表す語句の意味や働きの理解をもとに，時計がどのような歴史をたどって発展してきたかを捉える技能を身につけている。(R) 思 **文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために，時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えている。**(**R**) 態 文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために，時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えようとしている。(R)	●説明文 ★時計の歴史			

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	時数 パート	パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価規準例 (知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度)	●言語の使用場面 ★話題・テーマ ▼言語の働き ■工夫(ストラテジー)	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業へのヒント
9		Let's Listen 3 天気予報 □天気予報を聞き，必要な情報を聞き取ることができる。	56	1			天気予報を聞き，必要な情報を聞き取ることができる。	◆助動詞 will	L･SP	**L**･SP	L･SP	知 [知識]未来を表す表現の意味や働きを理解している。(L･SP) [技能]未来を表す表現の意味や働きの理解をもとに，天気予報の内容を聞き取る技能を身につけている。(L･SP) 思 **週末の予定を立てるために，天気予報やおすすめの場所の情報を聞いて，必要な情報を聞き取っている。(L･SP)** 態 週末の予定を立てるために，天気予報やおすすめの場所の情報を聞いて，必要な情報を聞き取ろうとしている。(L･SP)	●天気予報 ▼情報を伝える ★天気，おすすめの場所と週末の予定 ▼提案する		
	9	Unit 4 Homestay in the United States 題材 日米の生活習慣や文化のちがいを知り，ともに暮らすヒントを考える。 活動 習慣やマナーについて，たずねたり伝えたりすることができる。	57-66	8	1	S1	ホームステイについて，する必要があることやないことを，理解したり伝えたりすることができる。	have to, do not have to	R･SP･W	R	R･SP･W	知 [知識]have to を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R･SP･W) [技能]have to などの理解をもとに，ホームステイについて，する必要があることやないことを，理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R･SP･W) 思 ホームステイの際にする必要があることやないことを理解するために，ホームステイについての文章の概要を捉えている。(R) 態 ホームステイの際にする必要があることやないことを理解したり伝えたりするために，ホームステイについての文章の概要を捉えたり，簡単な語句や文を用いて伝えたりしようとしている。(R･SP･W)	●アメリカの留学情報サイト ★ホームステイ ▼助言・忠告する	●家庭での生活 ▼質問する ▼繰り返す ▼約束する ▼質問する ▼報告する ▼苦情を言う	・「杉並区中学生海外留学」のウィロビー市でのホームステイについて、また、エッピングボーイズハイやウィロビーガールズハイについて、生徒の体験談を読み、生活習慣や文化の違いを知る。 ・クラスで外国人向けの異文化理解のための日本マナーブックを作る。
					1	S2	ホームステイについて，しなければならないことやしてはいけないことを，理解したり伝えたりすることができる。	助動詞 must, must not	L･R･SI･SP･W	L･R･SI	L･R･SI･SP･W	知 [知識]助動詞 must を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L･R･SI･SP･W) [技能]ホームステイについて，助動詞 must などの理解をもとに，しなければならないことやしてはいけないことを理解したり伝えたりする技能を身につけている。(L･R･SI･SP･W) 思 ホームステイの際にしなければならないことやしてはいけないことを，理解したり伝えたりしている。(L･R･SI) 態 ホームステイの際にしなければならないことやしてはいけないことを，理解したり伝えたりしようとしている。(L･R･SI･SP･W)	●ホストマザーとの対話 ★門限と送り迎え ▼指示する ▼繰り返す ▼約束する		
					1	MA	自分のスケジュールや学校のルールについて，する必要があることやしなければならないことを，伝え合ったり書いたりすることができる。	◆have to, do not have to, 助動詞 must, must not	L･**SI**･SP･**W**	SI･W	L･SI･SP･W	知 **[知識]have to，助動詞 must を用いた文の形・意味・用法を理解している。**(L･**SI**･SP･**W**) **[技能]自分のスケジュールや学校のルールについて，する必要があることやしなければならないことを，have to，助動詞 must などを用いて，伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。**(L･**SI**･SP･**W**) 思 自分のスケジュールや学校のルールについて，する必要があることやしなければならないことを，伝え合ったり書いたりしている。(SI･W) 態 自分のスケジュールや学校のルールについて，する必要があることやしなければならないことを，伝え合ったり書いたりしようとしている。(L･SI･SP･W)	★家や学校の決まりごと，今週のスケジュール ▼質問する，答える ▼指示する		
					2	RT1	ホームステイではどのような問題があるかを知るために，事実や書き手の気持ちを整理して概要を捉えたり，アドバイスを書いたりすることができる。	動名詞(目的語)	R･SP･W	**R**･W	R･SP･W	知 [知識]動名詞(目的語)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R･SP･W) [技能]動名詞(目的語)などの理解をもとに，ホームステイについて書かれた文章の内容を捉えたり，自分の経験を伝えたりする技能を身につけている。(R･SP･W) 思 **ホームステイではどのような問題があるかを知るために，事実や書き手の気持ちを整理して概要を捉えたり，アドバイスを書いたりしている。(R･W)** 態 ホームステイではどのような問題があるかを知るために，事実や書き手の気持ちを整理して概要を捉えたり，アドバイスを伝えたりしようとしている。(R･SP･W)	●サマースクール ★ホームステイ先での問題 ▼報告する ▼相談する，苦情を言う		
					2	RT2	日米の生活習慣や文化のちがいを知り，ともに暮らすヒントを考えるために，事実や書き手の気持ちを整理して体験談の概要を捉えたり，解決策を考えて伝えたりすることができる。	動名詞(主語)	R･SP･W	**R**･W	R･SP･W	知 [知識]動名詞(主語)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R･SP･W) [技能]動名詞(主語)などの理解をもとに，ホームステイの体験について，事実や気持ちを整理し，理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R･SP･W) 思 **日米の生活習慣や文化のちがいを知り，ともに暮らすヒントを考えるために，事実や書き手の気持ちを整理して体験談の概要を捉えたり，解決策を考えて書いたりしている。(R･W)** 態 日米の生活習慣や文化のちがいを知り，ともに暮らすヒントを考えるために，事実や書き手の気持ちを整理して体験談の概要を捉えたり，解決策を考えて伝えたりしようとしている。(R･SP･W)	●スピーチ ★ホームステイの体験談 ▼報告する ▼さそう，提案する		

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※[redacted]は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	時数 パート	パート名	各時の目標例	文法事項・表現（◆は主な復習事項）	使用領域とその評価の観点例 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価規準例（知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度）	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫（ストラテジー）	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業へのヒント
					1	UA	日本に来る予定の外国人に知ってもらうために，日本の習慣やマナーについて，伝え合ったり書いたりすることができる。	◆have to, do not have to, 助動詞 must, must not		R・SI・**W**	R・SI・W	思 **日本に来る予定の外国人に知ってもらうために，日本の習慣やマナーについて，簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしている。**（R・SI・**W**） 態 日本に来る予定の外国人に知ってもらうために，日本の習慣やマナーについて，簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしようとしている。（R・SI・W）	●旅行者へのアドバイス ★日本の習慣やマナー	▼相談する ▼助言・忠告する		
	10	Let's Write 2 ホームステイのお礼状 □お世話になった人に，手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。	67	2			お世話になった人に，手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。	◆動名詞	R・W	R・**W**	R・W	知［知識］手紙を書く際の基本的な構成と表現を理解している。（R・W） ［技能］手紙を書く際の基本的な構成と表現を用いて，お世話になったことなどについて，感謝の気持ちを伝える手紙を書く技能を身につけている。（R・W） 思 **ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために，思い出や気持ちなどを整理し，お礼の手紙を書いている。**（R・**W**） 態 ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために，思い出や気持ちなどを整理し，お礼の手紙を書こうとしている。（R・W）	●お礼の手紙 ★ホームステイ先への感謝	▼報告する ▼礼を言う	●手紙や電子メールのやり取り ▼報告する ▼礼を言う	・ALT に普段の授業に対する感想や意見、お礼の手紙を書く。
		Grammar for Communication 4	68	1			助動詞を用いた文の形・意味・用法を復習し，理解を確かめる。	◆助動詞				知［知識］助動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］助動詞を用いて，できることやしなければならないことを伝える技能を身につけている。				
		学び方コーナー②	69	2			聞き手に内容がよく伝わるように，英語の文章を音読することができる。	音読の仕方				態 聞き手に内容がよく伝わるように，意味の区切りを意識して英語の文章を音読しようとしている。				・音読発表会やレシテーションをする。→英語学芸発表会等へ。
		Let's Listen 4 電車の運行情報 □運行情報を聞き，必要な情報を聞き取ることができる。	70	1			運行情報を聞き，必要な情報を聞き取ることができる。		L・SP	**L**・SP	L・SP	知［知識］現在の状況や原因を伝える表現，路線や行き先を表す表現の意味や働きを理解している。（L・SP） ［技能］現在の状況や原因を伝える表現，路線や行き先を表す表現の意味や働きの理解をもとに，電車の運行状況を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。（L・SP） 思 **電車が遅延している状況で，目的地に行くために必要な情報を，運行状況のアナウンスから聞き取っている。**（**L**・SP） 態 電車が遅延している状況で，目的地に行くために必要な情報を，運行状況のアナウンスから聞き取ろうとしている。（L・SP）	●駅 ★運行情報	▼伝える，報告する ▼説明する	▼報告する ▼説明する	
10		Unit 5 Universal Design 題材 だれもが使いやすいものや，暮らしやすい社会について考える。 活動 身近なもの・ことについて，使い方ややり方を説明したり，自分の考えを述べたりすることができる。 **技術・家庭（技術）**	71-80	10	1	S1	どのようにしたらよいかを説明するために，使い方ややり方について，伝えることができる。	疑問詞＋to	R・SP・W	R	R・SP・W	知［知識〈疑問詞＋to〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。（R・SP・W） ［技能］〈疑問詞＋to〉などの理解をもとに，どのようにしたらよいかなどについて，理解したり説明したりする技能を身につけている。（R・SP・W） 思 どのようにしたらよいかを知るために，使い方ややり方について書かれた文章から必要な情報を捉えている。（R） 態 どのようにしたらよいかを理解したり説明したりするために，使い方ややり方について，必要な情報を捉えたり伝えたりしようとしている。（R・SP・W）	●イベントの広告 ★ユニバーサルデザイン	▼宣伝する	●地域の行事 ▼質問する ▼説明する ▼発表する ▼意見を言う	・身近なユニバーサルデザインのものを英語で紹介しあう（杉並区内の公園や施設など）
					1	S2	どのようにしたらよいかを理解したりだれかに説明したりするために，使い方ややり方について，情報を捉えたり伝え合ったりすることができる。	主語＋動詞＋（人）＋疑問詞＋to	L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知［知識〈主語＋動詞＋（人）＋疑問詞＋to〉の文の形・意味・用法を理解している。（L・R・SI・SP・W） ［技能］〈主語＋動詞＋（人）＋疑問詞＋to〉などの理解をもとに，どのようにしたらよいかなどについて，情報を捉えたりだれかに説明したりする技能を身につけている。（L・R・SI・SP・W） 思 どのようにしたらよいかを理解したりだれかに説明したりするために，使い方ややり方について，情報を捉えたり伝え合ったりしている。（L・R・SI） 態 どのようにしたらよいかを理解したりだれかに説明したりするために，使い方ややり方について，情報を捉えたり伝え合ったりしようとしている。（L・R・SI・SP・W）	●イベントの展示会場 ★ユニバーサルデザイン	▼質問する，答える ▼説明する		

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※[redacted]は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	時数 パート	パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例 知識・技能	使用領域とその評価の観点例 思考・判断・表現	使用領域とその評価の観点例 主体的に学習に取り組む態度	評価規準例 (知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度)	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫(ストラテジー)	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業へのヒント
					3	MA	どのようにしたらよいかを理解したり説明したりするために，使い方ややり方について，伝え合うことができる。	◆疑問詞＋to，主語＋動詞＋(人)＋疑問詞＋to	L・**SI**・W	SI	L・SI・W	知 **[知識]〈疑問詞＋to〉を用いた文や〈主語＋動詞＋(人)＋疑問詞＋to〉の文の形・意味・用法を理解している。**(L・**SI**・W) **[技能]〈疑問詞＋to〉や〈主語＋動詞＋(人)＋疑問詞＋to〉などの理解をもとに，どのようにしたらよいかなどについて，伝え合う技能を身につけている。**(L・**SI**・W) 思 どのようにしたらよいかを理解したり説明したりするために，使い方ややり方について，伝え合っている。(SI) 態 どのようにしたらよいかを理解したり説明したりするために，使い方ややり方について，伝え合おうとしている。(L・SI・W)	★ユニバーサルデザイン製品の使い方，料理の作り方	▼質問する，答える ▼さそう，提案する		
					2	RT1	だれもが使いやすいものについて考えるために，相手の考えや気持ちなどを読み取ったり，自分の確信や喜びの気持ちなどを伝えたりすることができる。	主語＋be 動詞＋形容詞＋that	R・SP・W	**R**・SP	R・SP・W	知 [知識]〈主語＋be 動詞＋形容詞＋that〉の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]〈主語＋be 動詞＋形容詞＋that〉などの理解をもとに，確信や喜びの気持ちを理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 **だれもが使いやすいものについて考えるために，相手の考えや気持ちなどを読み取ったり，簡単な語句や文を用いて自分の確信や喜びの気持ちなどを伝えたりしている。**(**R**・SP) 態 だれもが使いやすいものについて考えるために，相手の考えや気持ちなどを読み取ったり，簡単な語句や文を用いて自分の確信や喜びの気持ちなどを伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	●スピーチ ★ユニバーサルデザイン	▼発表する ▼意見を言う		
					2	RT2	だれもが暮らしやすい社会について考えるために，ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えることができる。		R・SI	**R**・SI	R・SI	知 [知識]ある人物の功績についての文章の構成を理解している。(R・SI) [技能]文章構成の理解をもとに，ある人物の功績について書かれた文章の内容を捉える技能を身につけている。(R・SI) 思 **だれもが暮らしやすい社会について考えるために，ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えている。**(**R**・SI) 態 だれもが暮らしやすい社会について考えるために，ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えようとしている。(R・SI)	●英語の本 ★ロナルド・メイス	▼紹介する ▼説明する		
					1	UA	してみたいことを伝え合うために，その実現方法について整理し，話したり書いたりすることができる。	◆疑問詞＋to，主語＋be 動詞＋形容詞＋that		**SI**・SP・W	SI・SP・W	思 **してみたいことを伝え合うために，その実現方法について整理し，簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしている。**(**SI**・SP・W) 態 してみたいことを伝え合うために，その実現方法について整理し，簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしようとしている。(SI・SP・W)	★したいことと実現の方法	▼相談する，助言する ▼意見を言う		
	11	Let's Talk 3 電車の乗りかえ □乗り物での行き方をたずねたり，答えたりすることができる。	81	1			乗り物での行き方をたずねたり，答えたりすることができる。	Could you tell me how to get to …? ― Take …. ◆主語＋動詞＋(人)＋疑問詞＋to	SI	**SI**	SI	知 [知識]乗り物での行き方をたずねる表現や乗りかえに関する表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能]電車の乗り換えについて，乗り物での行き方をたずねたり答えたりする技能を身につけている。(SI) 思 **乗り物で目的地に到着できるように，行き方についてたずねたり，答えたりしている。**(**SI**) 態 乗り物で目的地に到着できるように，行き方についてたずねたり，答えたりしようとしている。(SI)	●道案内 ★乗り物での行き方	▼質問する，答える ▼説明する ▼礼を言う	●道案内 ▼質問する ▼説明する ▼礼を言う	・中央線、丸ノ内線などの実際の路線を使って乗り換え案内を練習する。
		Let's Listen 5 留守番電話 □留守番電話を聞き，主な内容を理解することができる。	82	1			留守番電話を聞き，主な内容を理解することができる。	◆疑問詞＋to	L・SI	**L**・SI	L・SI	知 [知識]電話での対応で用いる表現の意味や働きを理解している。(L・SI) [技能]電話での対応で用いる表現の意味や働きの理解をもとに，留守番電話のメッセージの内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SI) 思 **待ち合わせの約束をしたりしたいことを伝えたりできるように，留守番電話のメッセージを聞いて，必要な情報を聞き取っている。**(**L**・SI) 態 待ち合わせの約束をしたりしたいことを伝えたりできるように，留守番電話のメッセージを聞いて，必要な情報を聞き取ろうとしている。(L・SI)	●留守番電話 ★映画	▼質問する，答える ▼提案する ▼約束する	●電話での対応 ▼質問する ▼約束する	
		Unit 6 Research Your Topic 題材 身近なトピックを通して，調査や発表の効果的なやり方について考える。	83-92	10	1	S1	複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために，事実などを整理し，情報を捉えたり説明したりすることができる。	比較表現(…er, the …est)	R・SP・W	R	R・SP・W	知 [知識]比較表現(…er, the …est)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]比較表現(…er, the …est)などの理解をもとに，複数のものを比べて説明する技能を身につけている。(R・SP・W) 思 複数のものを比べた結果を理解するために，事実などを整理し，情報を捉えている。(R) 態 複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために，事実などを整理し，情報を捉えたり説明したりしようとしている。(R・SP・W)	●クイズ ★映画	▼質問する，答える	●学校での学習や活動 ▼質問する ▼意見を言う ▼礼を言う ▼発表する ▼報告する	・比較級を使ったクイズを作成し、生徒同士で発表する。

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	時数 パート	パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価規準例 (知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度)	● 言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫(ストラテジー)	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業へのヒント
11		活動 身近なことについて，特徴を比較しながら説明することができる。			1	S2	複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために，自分の気持ちなどを整理し，情報を捉えたり説明したりすることができる。	比較表現(more …, the most …)	L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知 [知識]比較表現(more …, the most …)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]比較表現(more …, the most …)などの理解をもとに，複数のものを比べて説明する技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために，自分の気持ちなどを整理し，情報を捉えたり伝え合ったりしている。(L・R・SI) 態 複数のものを比べた結果を理解したり伝えたりするために，自分の気持ちなどを整理し，情報を捉えたり説明したりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)	●クラスのアンケート調査 ★映画	▼質問する，答える ▼意見を言う ▼礼を言う	▼褒める	・クラスでアンケートを取る。 または、校外学習で外国人の方にインタビューし、その結果を発表する。
					1	MA	事実や気持ちを伝え合うために，複数のものを比較して伝えたり，相手からの質問に答えたりすることができる。	◆比較表現	L・**SI**・W	SI	L・SI・W	知 **[知識]比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。**(L・**SI**・W) **[技能]比較表現の理解をもとに，複数のものを比べて伝え合う技能を身につけている。**(L・**SI**・W) 思 事実や気持ちを伝え合うために，複数のものを比較して，簡単な語句や文を用いて伝えたり相手からの質問に答えたりしている。(SI) 態 事実や気持ちを伝え合うために，複数のものを比較した内容を聞き取ったり，簡単な語句や文を用いて伝えたりしようとしている。(L・SI・W)	★山や建物，テレビ番組，好きなこと，興味のあること	▼質問する，答える		
					4	RT1	調査の結果について理解したり伝え合ったりするために，複数のものを比べた文章の概要を捉えたり説明したりすることができる。	比較表現(better, best)	R・SI・SP・W	**R**・SI	R・SI・SP・W	知 [知識]比較表現(better, best)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SI・SP・W) [技能]比較表現(better, best)などの理解をもとに，好きなものについて，複数のものを比べた結果を理解したり，伝え合ったりする技能を身につけている。(R・SI・SP・W) 思 **調査の結果について理解したり伝え合ったりするために，複数のものを比べた文章の概要を捉えたり，簡単な語句や文を用いて説明したりしている。**(**R**・SI) 態 調査の結果について理解したり伝え合ったりするために，複数のものを比べた文章の概要を捉えたり，簡単な語句や文を用いて説明したりしようとしている。(R・SI・SP・W)	●調査結果の発表 ★映画	▼発表する，報告する ■資料を使って発表する		
					2	RT2	身近なトピックを通して，調査や発表の効果的なやり方について考えるために，発表の内容について評価する文章の概要を捉えたり，程度が同じくらいのことを説明したりすることができる。	比較表現(as … as ～)	R・SP・W	**R**・W	R・SP・W	知 [知識]比較表現(as … as ～)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]比較表現(as … as ～)などの理解をもとに，2つのものを比べて，程度が同じくらいであることを説明する技能を身につけている。(R・SP・W) 思 **身近なトピックを通して，調査や発表の効果的なやり方について考えるために，発表の内容について評価する文章の概要を捉えている。**(**R**・W) 態 身近なトピックを通して，調査や発表の効果的なやり方について考えるために，発表の内容について評価する文章の概要を捉えたり，程度が同じくらいのことを説明したりしようとしている。(R・SP・W)	●フィードバックシート ★発表の評価	▼褒める，評価する ▼感想を述べる，助言する		
					1	UA	目的地までの行き方を決めるために，複数の交通手段を比べて，意見を伝え合ったり書いたりすることができる。	◆比較表現		**SI**・W	SI・W	思 **目的地までの行き方を決めるために，複数の交通手段を比べて，意見を伝え合ったり書いたりしている。**(**SI**・W) 態 目的地までの行き方を決めるために，複数の交通手段を比べて，意見を伝え合ったり書いたりしようとしている。(SI・W)	★交通手段	▼意見を言う		
		Let's Talk 4 買い物 □自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。	93	1			自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。	Shall I …? ◆比較表現	SI	**SI**	SI	知 [知識]好みや要望を伝える表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能]好みや要望を伝える表現を用いて，買い物のやり取りをする技能を身につけている。(SI) 思 **買い物でほしいものを探すことができるように，自分の好みや要望を，簡単な語句や文を用いて伝えている。**(**SI**) 態 買い物でほしいものを探すことができるように，自分の好みや要望を，簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。(SI)	●買物	▼申し出る ▼質問する，答える	●買物 ▼申し出る ▼質問する	
		Grammar for Communication 5	94-95	2			比較表現を用いた文の形・意味・用法を復習し，理解を確かめる。	◆比較表現				知 [知識]比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]複数のものや人について，形や性質などを比較して伝える技能を身につけている。				

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	時数 パート	パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価規準例 (知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度)	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫(ストラテジー)	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業へのヒント
	12	Stage Activity 2 Research and Presentation □クラスで人気のあるものを調べて，その結果を発表することができる。	96-98	3			クラスで人気のあるものを調べて，その結果を発表することができる。	◆既習事項の総復習	L・R・SI・SP・W	L・R・SI・**SP**・W	L・R・SI・SP・W	知 [知能]Unit 6までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]Unit 6までの学習事項を用いて，クラスで人気のあるものについて調査し，その結果をまとめて，発表する技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 **聞き手のことを考えてわかりやすく伝えるために，クラスで人気のあるものについて調査し，その結果をまとめて発表している。**(L・R・SI・**SP**・W) 態 聞き手のことを考えてわかりやすく伝えるために，クラスで人気のあるものについて調査し，その結果をまとめて発表しようとしている。(L・R・SI・SP・W)	●調査と発表 ★クラスで人気のあるもの	▼質問する，答える ▼発表する ▼報告する ■ポスターセッション	●学校での学習や活動 ▼質問する ▼発表する ▼報告する	・クラスでアンケートを取るまたは、校外学習で外国人の方にインタビューし、その結果を発表する。
		学び方コーナー③	99	1			あるテーマについて，自分の賛成や反対の意見を述べることができる。	意見の述べ方				態 あるテーマについて，自分の賛成や反対の意見を効果的に伝えようとしている。		▼賛成する ▼反対する	▼賛成する ▼反対する	
12		Let's Read 2 A Glass of Milk □物語を読み，場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり，気持ちをこめて音読したりすることができる。	100-103	4			物語を読み，場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり，気持ちをこめて音読したりすることができる。	◆既習事項の総復習	R	**R**	R	知 [知識]場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。(R) [技能]場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに，物語の流れに沿って登場人物の気持ちを読み取る技能を身につけている。(R) 思 **気持ちをこめて音読することができるように，物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取っている。(R)** 態 気持ちをこめて音読することができるように，物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取ろうとしている。(R)	●物語，英語劇 ★親切，助け合い			
1	1	Let's Listen 6 商品のコマーシャル □商品のコマーシャルを聞き，商品の特長を聞き取ることができる。	104	1			商品のコマーシャルを聞き，商品の特長を聞き取ることができる。	◆比較表現	L・SI	**L**・SI	L・SI	知 [知識]2つ以上のものを比べる表現の意味や働きを理解している。(L・SI) [技能]2つ以上のものを比べる表現の意味や働きの理解をもとに，商品についてのコマーシャルの内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SI) 思 **購入する商品を判断できるように，新商品についてのコマーシャルを聞いて，特長などの必要な情報を聞き取っている。(L**・SI) 態 購入する商品を判断できるように，新商品についてのコマーシャルを聞いて，特長などの必要な情報を聞き取ろうとしている。(L・SI)	●コマーシャル	▼宣伝する ▼意見を言う	▼意見を言う	・海外のコマーシャルを引用して、情報を聞き取る。
		Unit 7 World Heritage Sites 題材 世界遺産の特徴について知り，その特別な価値について考える。 活動 各地の世界遺産を紹介することができる。	105-114	10	1	S1	世界遺産などについて理解したり伝えたりするために，事実などを整理し，紹介された文章の概要を捉えたり説明したりすることができる。	受け身(平叙文)	R・SP・W	R	R・SP・W	知 [知識]受け身(平叙文)の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]世界遺産などについて，事実などを整理し，受け身(平叙文)などを用いて理解したり説明したりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 世界遺産などについて理解するために，事実などを整理し，紹介された文章の概要を捉えている。(R) 態 世界遺産などについて理解したり伝えたりするために，事実などを整理し，紹介された文章の概要を捉えたり説明したりしようとしている。(R・SP・W)	●英語の本 ★世界遺産	▼説明する	▼説明する ▼質問する ▼繰り返す ▼発表する	
					1	S2	世界遺産などについて理解したり伝えたりするために，事実などを整理し，対話の概要を捉えたり，相手に質問したり答えたりすることができる。	受け身(疑問文)	L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知 [知識]受け身(疑問文)の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]世界遺産などについて，事実などを整理し，受け身(疑問文)などを用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 世界遺産などについて理解したり伝えたりするために，事実などを整理し，対話の概要を捉えたり，相手に質問したり答えたりしている。(L・R・SI) 態 世界遺産などについて理解したり伝えたりするために，事実などを整理し，対話の概要を捉えたり，相手に質問したり答えたりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)	★ブルーマウンテンズ	▼質問する，答える ▼繰り返す		
					1	MA	あるものを紹介するために，事実などを整理して伝えたり，相手からの質問に答えたりすることができる。	◆受け身	L・**SI**・W	SI	L・SI・W	知 **[知識]受け身の文の形・意味・用法を理解している。**(L・**SI**・W) **[技能]あるものについて，事実などを整理し，受け身などを用いて伝えたり，相手からの質問に答えたり書いたりする技能を身につけている。**(L・**SI**・W) 思 あるものを紹介するために，事実などを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。(SI) 態 あるものを紹介するために，事実などを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。(L・SI・W)	★身のまわりのもの	▼質問する，答える		

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	時数 パート	パート名	各時の目標例	文法事項・表現（◆は主な復習事項）	使用領域とその評価の観点例 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価規準例（知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度）	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫（ストラテジー）	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業へのヒント
					2	RT1	世界遺産などについて理解したり伝え合ったりするために，事実や行為者などを整理し，紹介された文章の概要を捉えたり，相手からの質問に答えたりすることができる。	受け身（by … つき）	R・SI・SP・W	**R**・SI	R・SI・SP・W	知［知識］受け身（by … つき）の文の形・意味・用法を理解している。（R・SI・SP・W） ［技能］世界遺産などについて，事実や行為者などを整理し，受け身（by … つき）などを用いて説明したり伝え合ったりする技能を身につけている。（R・SI・SP・W） 思 **世界遺産などについて理解したり伝え合ったりするために，事実や行為者などを整理し，紹介された文章の概要を捉えたり，相手からの質問に答えたりしている。（R・SI）** 態 世界遺産などについて理解したり伝え合ったりするために，事実や行為者などを整理し，紹介された文章の概要を捉えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。（R・SI・SP・W）	●スピーチ ★ベネチア	▼発表する ▼紹介する，説明する		・次年度の修学旅行へ向けて、訪問地にある世界遺産について簡単に調べ、発表してみる。（英語での説明文がある場合は、それを引用し、概要を理解する。）
					4	RT2	世界遺産の特徴について知り，その特別な価値について考えるために，そこでできることなどについて，紹介された文章の概要を捉えたり，説明したりすることができる。	受け身（助動詞つき）	R・SI・SP・W	**R**・W	R・SI・SP・W	知［知識］受け身（助動詞つき）の文の形・意味・用法を理解している。（R・SI・SP・W） ［技能］日本の世界遺産について，そこでできることなどについて，受け身（助動詞つき）などを用いて，理解したり説明したりする技能を身につけている。（R・SI・SP・W） 思 **世界遺産の特徴について知り，その特別な価値について考えるために，そこでできることなどについて，紹介された文章の概要を捉えたり，書いたりしている。（R・W）** 態 世界遺産の特徴について知り，その特別な価値について考えるために，そこでできることなどについて，紹介された文章の概要を捉えたり，説明したりしようとしている。（R・SI・SP・W）	●学校のウェブサイト ★富士山	▼紹介する，説明する		
					1	UA	行きたい世界遺産を紹介するために，どのような場所であるかの情報を整理して説明することができる。	◆受け身		SI・**SP**・W	SI・SP・W	思 **行きたい世界遺産を紹介するために，どのような場所であるかの情報を整理し，簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしている。**（SI・**SP**・W） 態 行きたい世界遺産を紹介するために，どのような場所であるかの情報を整理し，簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしようとしている。（SI・SP・W）	★世界遺産	▼紹介する，説明する		
2	2	Let's Talk 5 電話でのやり取り □自分の好みや要望を伝えながら電話で用件を伝えることができる。	115	1			自分の好みや要望を伝えながら電話で用件を伝えることができる。	Do you want to …? —I'd like to, but I can't. ◆受け身	SI	**SI**	SI	知［知識］電話での対応の表現や好み・要望を伝える表現の意味や働きを理解している。（SI） ［技能］電話での対応の表現や好み・要望を伝える表現を用いて，電話で用件を伝えたり答えたりする技能を身につけている。（SI） 思 **電話で待ち合わせの約束などの相談ができるように，自分の好みや要望を伝えながら，用件を伝えたり答えたりしている。（SI）** 態 電話で待ち合わせの約束などの相談ができるように，自分の好みや要望を伝えながら，用件を伝えたり答えたりしようとしている。（SI）	●電話 ★週末の予定	▼さそう ▼断る ▼承諾する	●電話での対応 ▼招待する ▼断る ▼承諾する	
		Grammar for Communication 6	116	1			受け身の文の形・意味・用法を復習し，理解を確かめる。	◆受け身				知［知識］受け身の文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］身のまわりのことや人について，受け身の文を用いて，異なる視点で情報を伝える技能を身につけている。				
		Let's Listen 7 店内のアナウンス □店内のアナウンスを聞き，イベントなどの情報を聞き取ることができる。	117	1			店内のアナウンスを聞き，イベントなどの情報を聞き取ることができる。	◆受け身	L・SI	**L**・SI	L・SI	知［知識］イベントの情報などを伝える表現の意味や働きを理解している。（L・SI） ［技能］イベントの情報などを伝える表現の意味や働きの理解をもとに，アナウンスの内容を聞き取る技能を身につけている。（L・SI） 思 **行きたい場所とその理由を考えられるように，イベント情報についてのアナウンスを聞いて，要点を捉えている。（L・SI）** 態 行きたい場所とその理由を考えられるように，イベント情報についてのアナウンスを聞いて，要点を捉えようとしている。（L・SI）	●店内のアナウンス ★イベント情報	▼宣伝する ▼告知する ▼歓迎する	▼歓迎する	
		Stage Activity 3 My Favorite Place in Our Town □自分の町のおすすめの場所について書き，相手にその場所の特徴やよい点を伝えることができる。	118-121	4			自分の町のおすすめの場所について書き，相手にその場所の特徴やよい点を伝えることができる。	◆既習事項の総復習 Word Room（場所）	L・R・SI・SP・W	L・R・**SI**・SP・W	L・R・SI・SP・W	知［知能］Unit 7 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。（L・R・SI・SP・W） ［技能］Unit 7 までの学習事項を用いて，自分の町のおすすめの場所について，その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり，相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。（L・R・SI・SP・W） 思 **ALT の先生に町のおすすめの場所を紹介するために， その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。**（L・R・**SI**・SP・W） 態 ALT の先生に町のおすすめの場所を紹介するために， その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。（L・R・SI・SP・W）	●町紹介マップ ★町のおすすめの場所	▼質問する，答える ▼紹介する，説明する	●学校での学習や活動 ▼質問する ▼説明する	・杉並や学校周辺のおすすめスポットについて、班ごとに紹介マップを作る。

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※[redacted]は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能／思 思考・判断・表現／態 主体的に学習に取り組む態度)	●言語の使用場面 ▼言語の働き ★話題・テーマ ■工夫(ストラテジー)	学習指導要領の例示との対応	プロジェクト型授業へのヒント
				単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
3	3	Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet □人物の伝記を読んで，時系列を整理しながら内容を理解することができる。	122-126	5			人物の伝記を読んで，時系列を整理しながら内容を理解することができる。	◆既習事項の総復習	R	**R**	R	知 [知識]時系列を表す文章構成や語句を理解している。(R) [技能]時系列を表す文章構成や語句の理解をもとに，ある人物の生涯について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。(R) 思 **文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり，そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために，ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えている。(R)** 態 文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり，そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために，ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えようとしている。(R)	●伝記，説明文 ★星野道夫，アラスカ，地球温暖化		

計 122 時間